

江戸の時代の城下町を思い浮かべながら、姫路の町をお散歩。

姫路まちなか建築めぐり

姫路には有名建築家設計の建築があります。また歴史的な建築もまちなかに点在しています。このマップを手にとり、それらの建築を見て歩きますか？見慣れたはずの姫路のまちが違って見えてくるかもしれません。



所要時間

100分



よーこそひめじ! えーとこあるよ!



① 姫路文学館



② 扇観亭



③ 兵庫県立歴史博物館



① 姫路文学館・望景亭



④ 姫路市立美術館



⑤ 淳心会本部



⑥ 姫路市中央保健センター



⑧ ヤマトヤシキ



⑦ 姫路モノリス



⑧ 今井内科



⑧ ヤマトヤシキ



⑩ アルモニーアッシュ



⑪ 高尾アパート



A 旧網干銀行本店



B 書写の里・美術工芸館



C 兵庫県立こどもの館



所要時間：約 100 分（見学時間は含まず）

姫路まちなか建築めぐり

姫路には有名建築家設計の建築があります。また歴史的な建築もまちなかに点在しています。このマップを手にそれらの建築を見て歩きませんか？見慣れたはずの姫路のまちなかが違って見えてくるかもしれません。



所要時間

100分



1 姫路文学館

立方体やシリンダーを合わせたユニークなデザインが望景亭（登録有形文化財）とあいまって周囲の古い町並みに新しい風景を添えています。
設計 安藤忠雄 竣工 1991年

2 扇観亭 シロピア記念公園内 休憩所

姫路城の北側にあるシロピア記念公園内にあるトイレと休憩所。円形の池のまわりに、ガラスの箱とコンクリートの箱が八の字型に配置されています。
設計 黒川紀章 竣工 1993年

3 兵庫県立歴史博物館

姫路城の特別史跡内に建ち、石張りの外壁とガラスの階段室の対比が印象的。白鷺城を意識し白に統一。敷地内の一角でガラスを眺めると、姫路城がパズルのように映し出されます。
設計 丹下健三 竣工 1982年

4 姫路市立美術館

旧陸軍第十師団の兵器庫・被服庫として建設。戦後に姫路市役所として利用されていた建物を再利用し1983年に市立美術館として開館。ガス燈が設置され、赤しんがのライトアップと共に美しい夜間景観を醸し出しています。
設計 宮本平治 竣工 1913年

5 淳心会本部

旧陸軍第十師団長の官舎として大正末期に建設された建物で、昭和26年から淳心学院の設立母体であるカトリック淳心会日本管区本部として使われています。100棟以上あった旧陸軍の建物のうち、現存するのは市立美術館とここだけ。内部も暖炉や幾何学模様の装飾など当時の様子がうかがえます。

11 GOAL

A 旧網干銀行本店

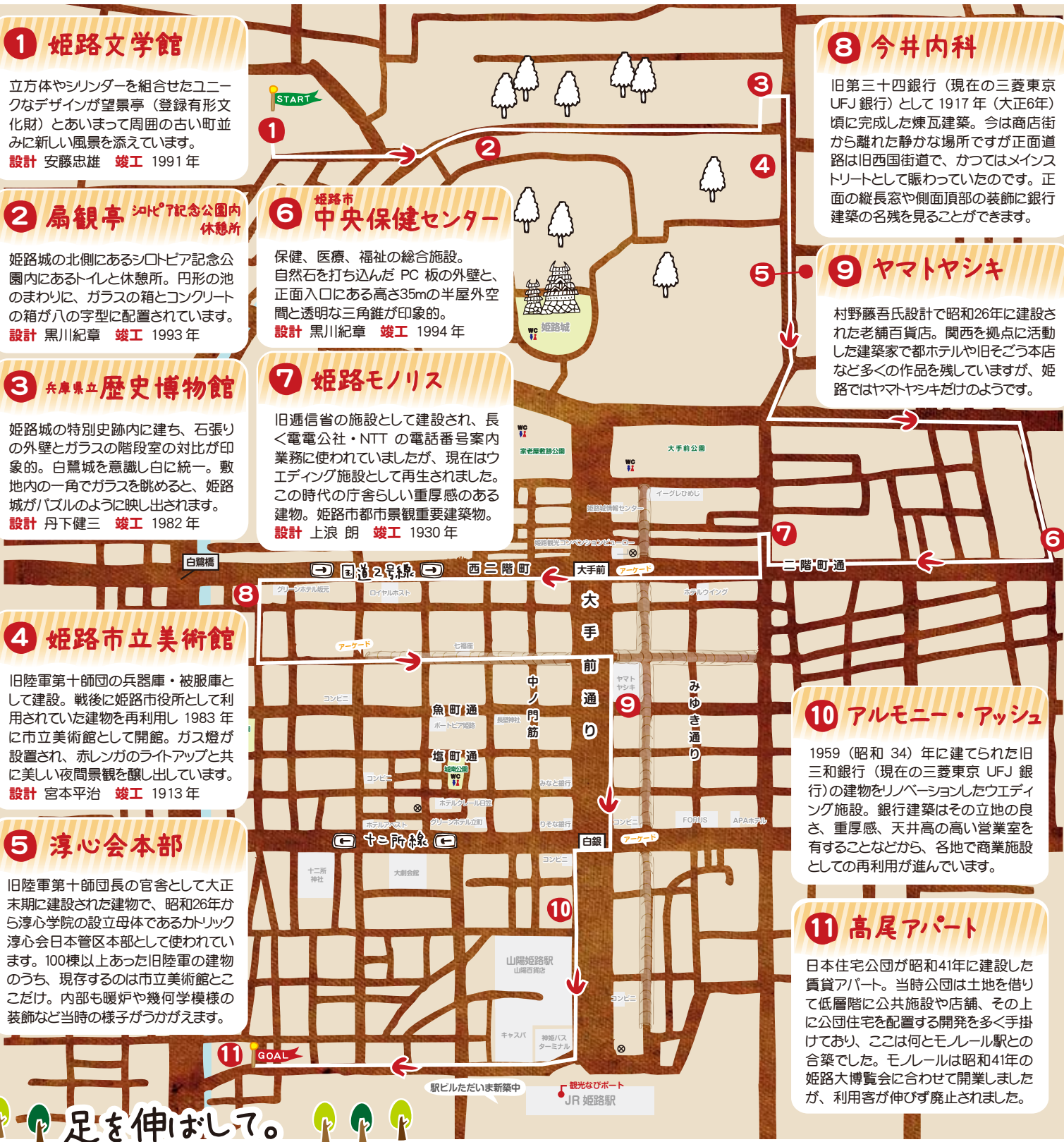
漁港として水運の要衝として栄えた網干は、明治以降工業都市として発展。その中心部に地場銀行本店として建てられ、現在は洋品店になっています。
設計 不明 竣工 1921年
所在地 姫路市網干区新在家 640-3
アクセス 山陽電車網干駅から南へ約10分（600m）

B 書写の里・美術工芸館

書写出身の清水公照氏の作品・コレクション、姫路の伝統工芸の実演や体験等を目的とした美術館。周囲の山並や竹林などをデザインに取り込んでいます。
設計 宮脇禮 竣工 1994年
所在地 姫路市書写 1223
アクセス 姫路駅からバス「書写ロープウェイ」行終点

C 兵庫県立こどもの館

豊かな自然の中に建つ文化施設。様々な機能を持ちダイナミックに空間構成された本館、対照的に小さなスケールの工房、両者をつなぐ長い園路等で構成。
設計 安藤忠雄 竣工 1989年
所在地 姫路市太市中 915-49
アクセス 姫路駅よりバス「こどもの館前」下車



8 今井内科

旧第三十四銀行（現在の三菱東京UFJ銀行）として1917年（大正6年）頃に完成した煉瓦建築。今は商店街から離れた静かな場所ですが正面道路は旧西国街道で、かつてはメインストリートとして賑わっていたのです。正面の縦長窓や側面頂部の装飾に銀行建築の名残を見ることができます。

9 ヤマトヤシキ

村野藤吾氏設計で昭和26年に建設された老舗百貨店。関西を拠点に活動した建築家で都ホテルや旧そごう本店など多くの作品を残していますが、姫路ではヤマトヤシキだけのようです。

6 姫路市中央保健センター

保健、医療、福祉の総合施設。自然石を打ち込んだPC板の外壁と、正面入口にある高さ35mの半屋外空間と透明な三角錐が印象的。
設計 黒川紀章 竣工 1994年

7 姫路モノリス

旧通信省の施設として建設され、長く電電公社・NTTの電話番号案内業務に使われていましたが、現在はウエディング施設として再生されました。この時代の庁舎らしい重厚感のある建物。姫路市都市景観重要建築物。
設計 上浪 朗 竣工 1930年

10 アルモニー・アッシュ

1959（昭和34）年に建てられた旧三和銀行（現在の三菱東京UFJ銀行）の建物をリノベーションしたウエディング施設。銀行建築はその立地の良さ、重厚感、天井の高い営業室を有することなどから、各地で商業施設としての再利用が進んでいます。

11 高尾アパート

日本住宅公団が昭和41年に建設した賃貸アパート。当時公団は土地を借りて低層階に公共施設や店舗、その上に公団住宅を配置する開発を多く手掛けており、ここは何とモルメール駅との合築でした。モルメールは昭和41年の姫路大博覧会に合わせて開業しましたが、利用客が伸びず廃止されました。

足を伸ばして。